

## 第1回 草津市歴史文化基本構想策定に向けた市民説明会開催結果報告

説明会名称 第1回 草津市歴史文化基本構想策定に向けた市民説明会

開催日時 平成30年7月28日(土) 13:30~15:00

開催会場 アーバンデザインセンターびわこ・くさつ

参加人数 13人(募集人数30名)

### 内容

#### ➤ 説明会内容について

当日は、以下の内容にて参加者に説明ならびに意見交換を行い、草津市歴史文化基本構想策定に向けた市民の理解等を求めた。

- ① 草津市歴史文化基本構想の策定に至る経緯と策定しようとする内容の説明
- ② 興味のある市内の歴史文化ならびにそれらの活用方法に関する意見交換
- ③ ②で提出された意見を集約し、意見等から導き出される参加者の考え方に關する報告
- ④ 次回以降の取組の説明と参加の依頼

#### ➤ 提出された意見ならびに同意見の集約結果について

- ◎ 参加者が関心を示すものには、竹根むちなどのかつての草津の名物や地域の文化財がある。地域の文化財は、ほぼ旧村ごとに提出されているが、特に史跡草津宿本陣をはじめとする旧道沿いの諸文化財、史跡野路小野山製鉄遺跡などの丘陵部の古代生産遺跡、史跡芦浦観音寺跡など、当課が考えている3つの史跡は全て含まれており、参加者の史跡への関心の高さが窺える。

また、湖岸に存した各港や汽船交通が取り上げられており、本市の歴史文化の形成に対する湖上交通の影響の高さを知ることができた。

これらの歴史文化は、今後の各ワークショップで紹介し、さらなる関心の深化を図っていく必要がある。

- 次に、参加者が考える歴史文化の活用等に向けた課題等については、まず、本市の歴史文化に関する情報発信力の低さを上げる声が大きかった。これはホームページや案内標識のほかに博物館等の施設整備も含まれており、これらの点は、基本構想の中で検討していく必要がある。

また、旧道沿いのかつての景観が失われていることについての意見も多数あり、都市計画と文化財保護について、構想の中で検討する必要がある。

#### ➤ まとめ

以上、今回の市民説明会は、参加者は募集人数に届かなかったものの、多くの意見が提出され、構想策定に向けた検討材料を多く得ることができた。

今後は、次回に向けて、今回の参加者の再参加ならびに新たな参加者の獲得に向けて、情報発信等に努めていくものとする。